

暮れなずむ町の 光と影の中
 去りゆくあなたへ 贈る言葉
 悲しみこらえて 微笑むよりも
 涙かれるまで 泣くほうがいい
人は悲しみが 多いほど
人には優しく できるのだから
 さよならだけでは さびしすぎるから
 愛するあなたへ 贈る言葉
 海援隊：『贈る言葉』

いよいよ春間近、そして卒業シーズンですね。この曲は卒業式によく歌われる曲として有名です。実はこの曲、作詞した武田鉄矢さんによると、卒業をイメージして創ったものではないらしいのです。武田さん曰く、「この詩の背景は、学生の時にとても好きだった女性にひどいフラレかたをしたときに出来たものなんです。」って。私は知りませんでした。続いてこう話されました。「でも、その人のこと、全く恨んでもいないんです。」と・・・。

多くの出会いと別れには、光と影、喜びと悲しみ、微笑みと涙があります。特に太字下線の言葉、何か響きませんか？

岩見沢市栗沢町 報恩寺 辰田真弥

